

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)安佐病院増改築工事	階数	地上3F
建設地	広島県広島市安佐南区5丁目1617	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居地域、準住居地域	平均居住人員	136 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年6月 予定	評価の実施日	2017年4月3日
敷地面積	10,039 m ²	作成者	久保井将太
建築面積	1,514 m ²	確認日	2017年4月4日
延床面積	3,221 m ²	確認者	白砂渉



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (230 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 89% (184 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 89%

④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

音環境	2.4
温熱環境	2.8
光・視環境	2.7
空気質環境	3.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.8

機能性	2.7
耐用性	2.7
対応性	2.9

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.9

生物環境	1.0
まちなみ	5.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	2.6
効率的	2.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0

水資源	2.2
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.7

地球温暖化	3.4
地域環境	2.4
周辺環境	2.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 1.6	スコア = 2.9
設計の計画段階に配慮した事項 屋根、外壁に断熱材を吹付け / / / 節水機器を採用 / CO ₂ 排出量を89%に抑制	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される